

□ 1年生 福祉講話

11日(水)に、1年生の福祉講話がありました。講話では、社会福祉協議会とサン・ビジョン(ジョイフル新那加)の方から、「地域福祉とは」という内容で、お話をしていただきました。



〈生徒の感想より 一部抜粋して紹介〉

- ❖ 「高齢者の方は、福祉施設で過ごしたり、自宅にいる時間が多いと思うけれど、社会福祉協議会では、このような人たちにも充実した日々を送ってほしいという思いから、『地域で行う交流会』や『野菜を育てて見守り活動』などを通して人との交流を増やしたり、生きがいになるものを見つけてよりよい環境を作っていることが分かりました。高齢者の方の心の変化には、不安や孤独があるので、少しでもポジティブになれる活動をしていてすごくよいと思ったし、私もそういう人たちがいることを理解して、高齢者の方たちと接することができるようになりたいです。」
- ❖ 「高齢者の人たちを助けるボランティアをしている人がたくさんいるということを知って、高齢者の人たちを守り、大切にしているのだと思いました。今の私にできることは、高齢者の人との関わりが増えるように、ボランティア活動を進んで参加することだと思いました。電車の中でお年寄りの方を見かけたら席を譲ったり、重い荷物を持っていたら「大丈夫ですか。」と聞いたり、困っていそうだったら「どうしたのですか。」と声をかけたりして、自分から進んで助けていけたらなど、改めて感じました。」